EnergyStation type T 据付手順書

エナジーステーション タイプT

品番: SES080T-056E

施工店様へのお願い

- ●この手順書は必ずお客様へお渡しください。
- ●設置後に同梱の「据付確認書」に記載して提出先住所へ送付してください。
- ●搬入車両からの荷降ろしについてはフォークリフトなどのご使用を推奨します。

(梱包重量約 105Kg)

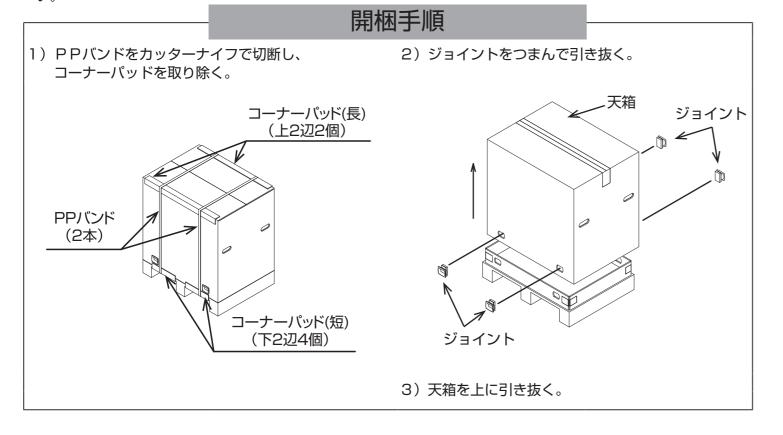
据付工事に必要な工具

●カッターナイフ

●レベルフット対応用スパナ(同梱品)

安全上のご注意(必ずお守りください)

- ●ACケーブルの両端は確実に差し込み接続してください。差し込みが緩いと停電検出しバックアップ運転します。*
- ●ACケーブルの入力側は延長コードによる途中接続やタコ足配線しないでください。* ※発煙・発火の危険性があります。
- ●分電盤の分岐ブレーカは独立した回路を割り当ててください。回路が独立していない場合では、本装置の過負荷保護機能が働く前に分岐ブレーカ側の過電流検出の方が先に働き停電検出されることがあります。
- ●ACケーブルは同梱品以外使用しないでください。同梱品以外のACケーブルを使用すると、負荷の消費電力が大きい場合にACケーブルが発熱することがあるため危険です。
- ●ACケーブルのAC入力プラグにはアース線なし2極変換アダプタを使用しないでください。アース線が接続されていないと蓄電装置内部の動作が不安定になり正しく動作しない恐れがあります。
- ●直射日光を避けて設置してください。
- ●設置場所が決まったら、レベルフット4ヶ所を廻して床に接触させて簡単に動かないよう同梱のスパナで固定してください。

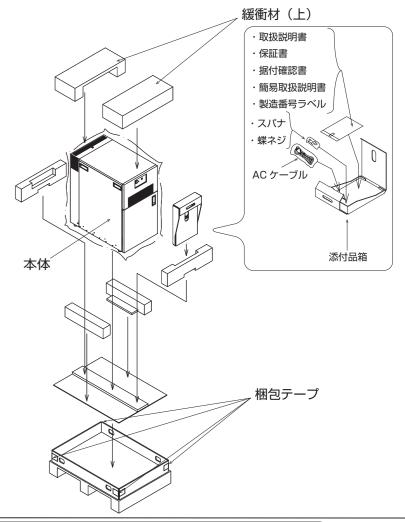


開梱手順(つづき)

- 4)緩衝材(上)と添付品箱を取り除く。
- 5)本体を持ち上げその他の緩衝材等を取り除く。
 - ※梱包材四隅の「梱包テープ」を取り外すと作業がしやすくなります。

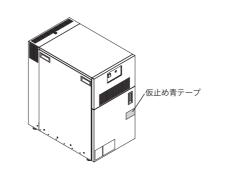
梱包から取り出した本体は キャスターがフリーの状態です。

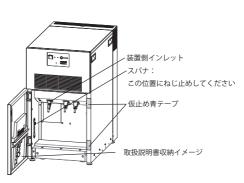
- ※開梱、本体取り出しは水平な場所で、けが防止のために 滑り止めのついた手袋などのご使用を推奨します。
- ※本製品を直接台車に乗せて移動される場合、台車から本体が滑り落ちたり、位置がずれてバランスを失い、落下や転倒の危険性があります。
- 本体をバンドで固定するなど、本体底部のキャスターが 滑らないようご注意ください。
- 6) 添付品箱内にある製造番号ラベルを保証書の 製造番号欄に貼付けてください。
 - ※製造番号ラベルは小さいので紛失にはご注意ください。
- 7) 保証書に以下の事項を記入してください。 お客様で住所、お名前、販売店住所、店名、電話番号、 据付日
- 8) 本手順書、取扱説明書、簡易取扱説明書、保証書 をお客様へお渡しください。

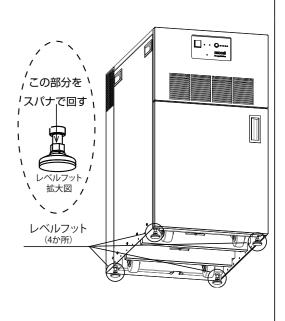


設置手順

- 1) 設置場所に移動する。レベルフット4ヶ所を廻して床に接触させて同梱のスパナで固定する。
- 2) 磁石部と扉固定の仮止め青テープ3か所を剥がす。
- 3) 同梱のACケーブルのソケットを装置側インレットに差し込む。
- 4)3)のAC入力プラグを電源コンセントに奥まで差し込む。
- 5) 同梱の取扱説明書を前面扉内側に収納し、スパナを同梱の蝶ネジでネジ止めする。



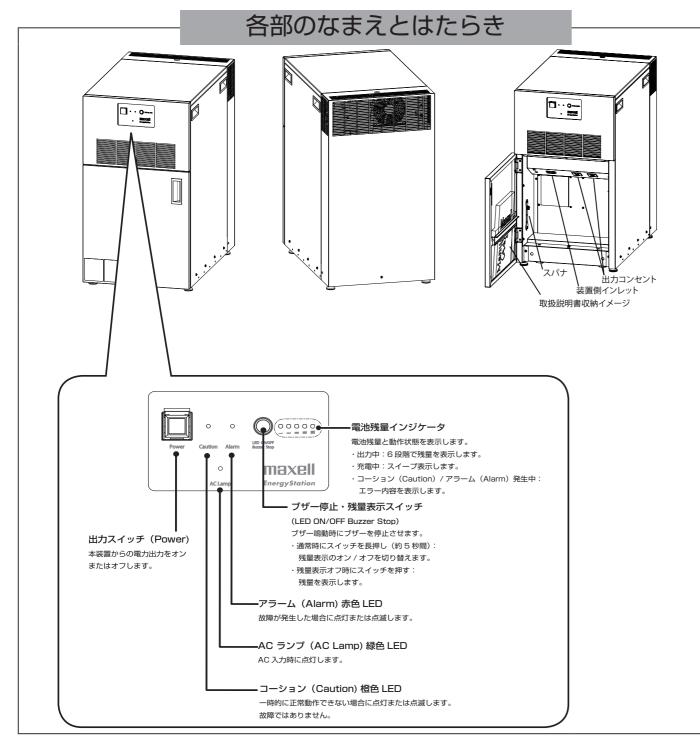




DSS0012-02

据付上のご注意

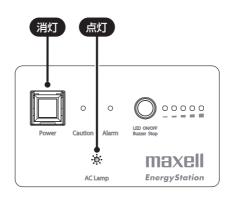
- ●けがを防止するため、作業は複数人で行ってください。
- ●本装置を仮置きする場合はその下に養生を行ってください。
- ●落下・転倒させた場合は据付しないでください。内蔵電池が内部短絡して発煙・発火の原因になります。
- ●本装置は横置き禁止です。横置きするとファンの空冷効率が低下し温度異常が発生する原因になります。
- ●本装置の質量(約95 kg)に十分耐えられる場所に設置してください。
- A Cケーブルに足を引っ掛けないようにケーブルを配置してください。
- A Cケーブルの入力側は延長コードによる途中接続やタコ足配線しないでください。
- ●分電盤の分岐ブレーカは独立した回路を割り当ててください。回路が独立していない場合では、本装置の過負荷保護機能が働く前に分岐ブレーカ側の過電流検出の方が先に働き停電検出されることがあります。
- ●ACケーブルの両端は根元まで確実に差し込み接続してください。
- ●ACケーブルのAC入力プラグにはアース線なし2極変換アダプタを使用しないでください。



動作確認

運転状態確認

AC 入力プラグをコンセントに差し込むと、AC ランプが点灯します。

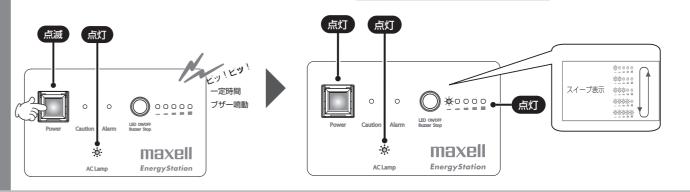


装置の出力スイッチ (Power) をオンにします。

出力スイッチ(Power)が点滅し、ブザーが鳴ります。しばらくすると、出力スイッチ(Power)

が点滅から点灯に変わり、充電が開始されます。

※ブザー停止・残量表示スイッチを押してもブザーは停止しません。



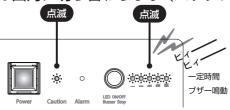
停電時の動作確認

AC ケーブルの AC 入力プラグをコンセントから抜いてください。

操作パネルのコーション LED が点滅し、ブザーが一定時間鳴ります。

電池残量が一定以上ある時は、自動的に内蔵電池からの出力に切り替わります(バックアップ運転)。

出力コンセントに接続した機器が本装置の AC 入力プラグを抜く前後で動作継続することを確認してください。



ご相談窓口のご案内

施工店様ご相談ダイヤル

マクセル施工・保守サポートセンター

TEL: 075-275-0339

受付時間: 平日のみ9:00~17:00

お客様ご相談ダイヤル

マクセルサポートセンター

TEL: 0120-977-282

受付時間:9:00~21:00 (365日)